

妊婦歯科健診を開始しました

妊娠期は歯周病のリスクが高まる時期とされており、妊娠期の歯周病は早産や低体重児出生の要因のひとつとされています。経済的負担の軽減、母体と乳児のさらなる健康増進を目的として、妊婦歯科健診を開始しました。

【子育て応援課】



- ▶ **対象者**
受診日時点で本市に住民票がある妊婦
- ▶ **受診方法**
妊娠届出時に受診票を交付します。市内協力歯科医療機関に予約の上、受診してください。
- ▶ **費用**
無料
※健診対象外の歯のクリーニングや治療などが発生した場合は費用負担が必要です。
- ▶ **受診できる期間・回数**
妊娠届出日から出産前日の間に1回
※安定期の受診をおすすめします。

- ▶ **受診時の持ち物**
 - 受診票
 - 母子健康手帳
 - マイナ保険証または資格確認書
- ▶ **実施医療機関**
市ホームページ（右のQRコード）に一覧を掲載しています。
- ▶ **問合せ**
子育て応援課 ☎33-0039



氾濫警報が発表されたら 情報収集や避難をお願いします

令和8年5月から防災気象情報の運用が変わり、河川の氾濫や浸水などの危険をまとめて伝える「洪水警報」が廃止され、災害の種類ごとに見直されました。本市での新しい運用についてお知らせします。

【危機管理室】



- ▶ **警戒レベルごとのとるべき行動**
橋本市では… 紀の川の氾濫の危険が高まったとき ▶ **氾濫警報**
その他の河川や浸水などの危険 ▶ **大雨警報**
が発表されます



警戒レベル	氾濫警報 紀の川の氾濫危険	大雨警報 その他の河川や浸水などの危険	とるべき行動
レベル5（災害発生または切迫）	氾濫特別警報	大雨特別警報	命を守る行動
レベル4（非常に危険）	氾濫危険警報	大雨危険警報	全員避難
レベル3（警戒）	氾濫警報	大雨警報	高齢者などは避難
レベル2（注意）	氾濫注意報	大雨注意報	気象情報の確認

- ▶ **氾濫警報が発表されたら**
紀の川の浸水想定区域や早期避難が必要な地域にお住まいの人は、氾濫に関する情報や市の避難情報を確認し、早めの避難をお願いします。また、対象ではない河川でも大雨により急激に増水することがあります。河川には近づかず、最新の気象情報や避難情報を確認しましょう。
- ▶ **問合せ**
危機管理室 ☎33-6105

乳がん・子宮頸がん検診を受診しましょう

日本人女性の9人に1人がかかるといわれる「乳がん」と、20～30代の若い世代で罹患する人が増えている「子宮頸がん」は、早期発見できれば高い確率で治すことができます。市では、これら女性特有のがん検診を下記のとおり実施します。ご自身の健康管理のため、定期的に受診しましょう。

【いきいき健康課】



- ▶ **対象**
下記の人が、2年度に1回対象となります。対象となる人には市から受診券を送付しますので、受診の際は必ずお持ちください。
 - 乳がん 本年度40歳以上の女性
 - 子宮頸がん 本年度20歳以上の女性
- ▶ **内容**
 - 乳がん マンモグラフィ検査
 - 子宮頸がん 内診、子宮頸部の細胞診
- ▶ **費用**
 - 集団検診 500円
 - 個別検診 1,000円
※受診日で70歳以上の人や、無料クーポン券をお持ちの人、生活保護を受けている人（生活保護受給証明書の提示が必要）は無料です。

集団検診

▶ 日程と場所

日時	実施場所	乳	子宮
9月3日(木) 13:00～15:00	紀見北地区公民館	●	—
9月15日(火) 13:00～15:00	紀見地区公民館	●	—
9月29日(火) 13:00～15:00	高野口地区公民館	●	—
10月18日(日) 8:30～11:00	保健福祉センター	●	満員
1月31日(日) 14:00～16:00		●	満員

※申込状況により、受付時間を調整する場合があります。

- ▶ **申込方法**
下記へ電話、またはLINE（右のQRコード）で申込んでください。後日、案内と問診票を送付します。
- ▶ **申込み・問合せ**
いきいき健康課 ☎33-6111



個別検診

下記の医療機関へ直接申込んでください。

▶ 実施医療機関

- 乳がん
紀和クリニック、橋本市民病院、鎌田医院田園診療所、はた乳腺クリニック
- 子宮頸がん
奥村マタニティクリニック、奥村レディースクリニック、いこまレディースクリニック、橋本市民病院、狩谷医院



乳がん早期発見のための生活習慣 ブレスト・アウェアネス

乳がんの早期発見・早期治療につながる「ブレスト・アウェアネス（Breast Awareness）」は、日ごろから乳房の状態を意識する生活習慣のことです。しこりなどの異常を感じたら、すみやかに専門医療機関を受診してください。
検診についての詳細や乳がんのセルフチェックの方法などは、市ホームページ（右のQRコード）で紹介しています。



4つのポイント

- ① 自身の乳房の状態を知る
例）バスタイムや着替え、就寝前など、日常的にセルフチェックを行いましょう。
- ② 乳房の変化に気を付ける
- ③ 変化に気が付いたらすぐに医師に相談する
- ④ 40歳になったら、2年に1回乳がん検診を受ける

